

**【石井】** はい。そんなときは、「わざわざ見つけに行く必要はない。怪我のようなもので、ちょっと油断していたり、忙しかったりするとき、向こうから勝手にやってくるよ」と伝えます。その前提として「自分たちが、地域の課題解決をする」という心構えを持っておく。そうすれば、自ずと出会うんですよ。ただ、出会ったときに課題としっかり向き合うことが大事ですね。

一実は身近なところに課題があり、見逃していることもありそうです。

**【石井】** 地域貢献をする上で「何か大きいことをしよう」と決意しても、そう簡単にはできません。私たちのモットーは、「ついでに、無理なく、達成感のある活動」。これが軸にあることで、私たちが喜びながら、身近にある小さな貢献を続けることができています。

一今のお話にも関連しますが、御社の経営理念は、「企業活動を通して、幸せを共有する企業を目指す」だそうですね。そのた



「みどりを通じて地域コミュニティを豊かにしたい」と話す石井さん

めに、「地域志向 CSR 方針を打ち立て事業を展開していきます」とも示されています。ベースには、どのような考えや想いがあるのでしょうか？

**【石井】** 石井造園は創業して 58 年になりますが、石井家としては 400 年以上前からこの土地で暮らしてきました。当時、この「笠間」には 24 軒しか家がなかったのですが、そのうちの 1 軒なんです。そういう意味でも、「地域に育ててもらった」という強い想いがある。だから、地域志向の CSR 方針を打ち立てて実践し、地域貢献企業として事業を展開することは必然だと考えています。

一そのような想いを持って取り組む中、2008 年には「横浜型地域貢献企業」として認定されています。石井さんは、こちらの制度設計にも携わられたそうですね。

**【石井】** はい。当時は一般社団法人横浜青年会議所（横浜 JC）に所属し、まちづくりや地域活動に力を注いでいました。その後、2005 年開催の「第 19 回横浜経済人会議」で提言された「横浜 JC マニフェスト」へとたどり着きます。ここでは、「グローバルスタンダード（共通の豊かさを尺度とした価値基準）」に対する「ローカルスタンダード（地域固有の豊かさを尺度とした価値基準）」が掲げられ、「地域を応援する市場を作る」議論とともに「地域のために役立つような会社」という概念が提示されたんです。当時の横浜市経済局、横浜市立大学とともに実証実験に携わり、弊社も認定企業になったことで、この辺りから本格的に CSR に取り組もうと動き出しました。

## 社員のアイディアで始まった「緑化基金」

一その後、社会と事業を統合した CSR の活動がスタートします。お客さまが持ち寄った「とっておきの逸品」（畑の野菜や工芸品などの手づくり品）を、地域の皆さまへ展開する「カサマルシェ」、横浜市の 150 万本植樹行動に賛同し、ブルーベリーの苗木を無料で配布する「苗木配布」など。特に興味深いのが、「緑化基金」です。こちらについて、詳しくお聞かせいただけますか？

**【石井】** お客さまに請求する金額の下 3 桁の金額（1 円から 999 円）を 1 年間集計し、石井造園も同額を積みたてることで、地域貢献を目的とした「緑化基金」として貯めてゆく取り組みです。年間 500,000 円相当の基金が集まり、近隣の施設や学校、地域活動を行う団体へ寄付しています。実はこれ、ある社員のアイディアなんです。2010 年にスタートしましたが、こういった発想が現場で働く社員から生まれたことにまず驚き、同時にうれしかったですね。

一活動の詳細は、「CSR 報告書」や「CSR 報告会」の場で発表されるそうですね。報告会は、お客さまや取引先の方、自治体や地域の皆さまにも参加いただくとか？

**【石井】** そうなんです。1 年間の活動報告のほか、緑化基金の寄付式も行い、集まった金額に応じて寄付する団体と金額を選んで直接お渡しするようにしています。あと、何と言っても報告会の「目玉」は「公開マネジメントレビュー」。これが、非常に恐ろしいものなんです（笑）。「売り上げの目標や環境への取り組みは達成したか？」など、私と CSR 部長がステージに上がり、互いに評価し合う場です。できなかったことの検証や改善点、次年度の目標も含めて弊社の状況をすべて見せます！ 皆さまの前でやるからこそ、意味がある。「見える化」することで、弊社も社員も確実に成長すると感じています。

「会社は社長のものでもないし、社員のものでもない。社会に役立つためにあるものなんです」と笑顔で話してくれた石井さん。CSR（企業の社会的責任）という言葉を軸に、2025 年は、より一層みどりを通じたコミュニティづくりに力を注いでゆきたいそうです。

また 2016 年、石井造園は世界的な広がりを見せるサステナブル認証「B コーポレーション（B Corp）認証」（国内で 2 社目）を取得しました。これまで地道に積み上げてきた企業の活動が、自然な形で後から評価されたのです。その辺りの詳しい内容は、ハマ街ビト番外編（ホームページの運動記事 / 下の QR コードより）をご覧ください。

（取材・文 / 小林 真由美）

さらに詳しい記事が読めるハマ街ビト番外編はコチラから→



石井造園株式会社  
の HP はコチラから→



UCHISOTO CAFE の HP はコチラから→

